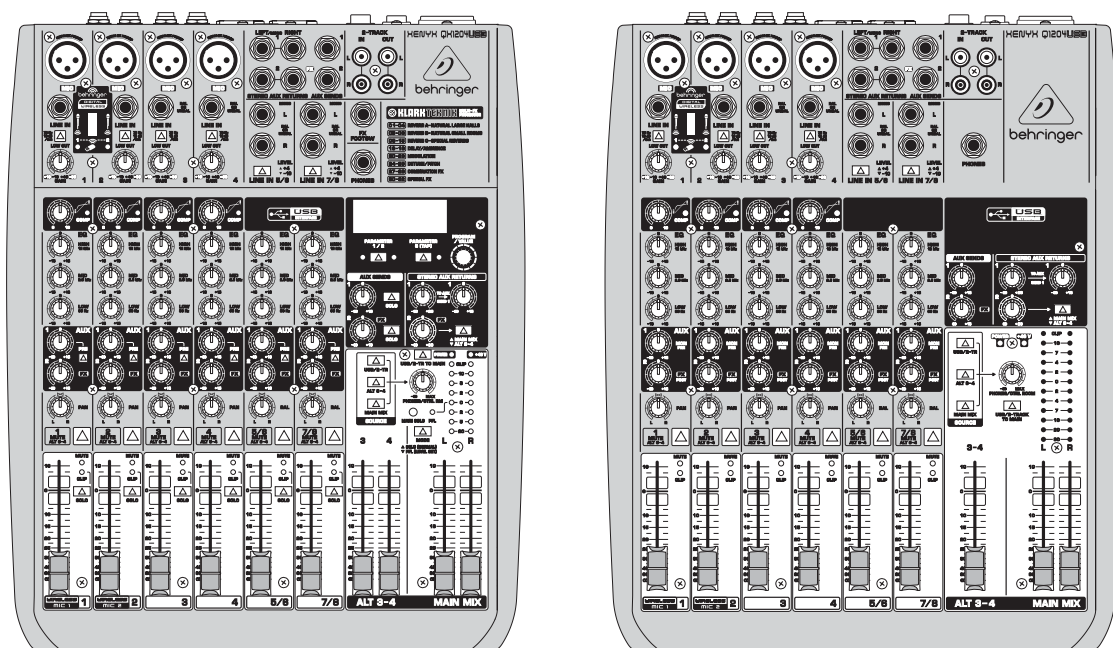




XENYX

QX1204USB

Premium 12-Input 2/2-Bus Mixer with XENYX Mic Preamps & Compressors, Klark Teknik Multi-FX Processor, Wireless Option and USB/Audio Interface

Q1204USB

Premium 12-Input 2/2-Bus Mixer with XENYX Mic Preamps & Compressors, Wireless Option and USB/Audio Interface

JP

JP

安全にお使いいただくために

**注意**

感電の恐れがありますので、カバーやその他の部品を取り外したり、開けたりしないでください。高品質なプロ用スピーカーケーブル (1/4" TS 標準ケーブルおよびツイスト ロッキング プラグケーブル) を使用してください。

**注意**

火事および感電の危険を防ぐため、本装置を水分や湿気のあるところには設置しないで下さい。装置には決して水分がかからないように注意し、花瓶など水分を含んだものは、装置の上には置かないようにしてください。

**注意**

このマークが表示されている箇所には、内部に高圧電流が生じています。手を触れると感電の恐れがあります。

**注意**

取り扱いとお手入れの方法についての重要な説明が付属の取扱説明書に記載されています。ご使用前に良くお読みください。

**注意**

1. 取扱説明書を通してご覧ください。
2. 取扱説明書を大切に保管してください。
3. 警告に従ってください。
4. 指示に従ってください。
5. 本機を水の近くで使用しないでください。
6. お手入れの際は常に乾燥した布巾を使用してください。
7. 本機は、取扱説明書の指示に従い、適切な換気を妨げない場所に設置してください。取扱説明書に従って設置してください。
8. 本機は、電気ヒーターや温風機器、ストーブ、調理台やアンプといった熱源から離して設置してください。

9. ニ極式プラグおよびアースタイプ (三芯) プラグの安全ピンは取り外さないでください。ニ極式プラグにはピンが二本ついており、そのうち一本はもう一方よりも幅が広がっています。アースタイプの三芯プラグには二本のピンに加えてアース用のピンが一本ついています。これらの幅の広いピン、およびアースピンは、安全のためのものです。備え付けのプラグが、お使いのコンセントの形状と異なる場合は、電器技師に相談してコンセントの交換をして下さい。

10. 電源コードを踏みつけたり、挟んだりしないようご注意ください。電源コードやプラグ、コンセント及び製品との接続には十分にご注意ください。

11. すべての装置の接地 (アース) が確保されていることを確認して下さい。

12. 電源タップや電源プラグは電源遮断機として利用されている場合には、これが直ぐに操作できるよう手元に設置して下さい。

13. 付属品は本機製造元が指定したもののみをお使いください。



14. カートスタンド、三脚、ブラケット、テーブルなどは、本機製造元が指定したもの、もしくは本機の付属品となるもののみをお使いください。カート

を使用しての運搬の際は、器具の落下による怪我に十分ご注意ください。

15. 雷雨の場合、もしくは長期間ご使用にならない場合は、電源プラグをコンセントから抜いてください。

16. 故障の際は当社指定のサービス技術者にお問い合わせください。電源コードもしくはプラグの損傷、液体の装置内への浸入、装置の上に物が落下した場合、雨や湿気に装置が晒されてしまった場合、正常に作動しない場合、もしくは装置を地面に落下させてしまった場合など、いかなる形であれ装置に損傷が加わった場合は、装置の修理・点検を受けてください。



17. 本製品に電源コードが付属されている場合、付属の電源コードは本製品以外ではご使用いたできません。電源コードは必ず本製品に付属された電源コードのみご使用ください。

18. ブックケースなどのような、閉じたスペースには設置しないでください。

19. 本機の上に点火した蝋燭などの裸火を置かないでください。

20. 電池廃棄の際には、環境へのご配慮をお願いします。電池は、かならず電池回収場所に廃棄してください。

21. 本装置は 45℃ 以下の温帯気候でご使用ください。

法的放棄

ここに含まれる記述、写真、意見の全体または一部に依拠して、いかなる人が損害を生じさせた場合にも、Music Tribe は一切の賠償責任を負いません。技術仕様、外観およびその他の情報は予告なく変更になる場合があります。商標はすべて、それぞれの所有者に帰属します。Midas、Klark Teknik、Lab Gruppen、Lake、Tannoy、Turbosound、TC Electronic、TC Helicon、Behringer、Bugera、Aston Microphones および Coolaudio は Music Tribe Global Brands Ltd. の商標または登録商標です。© Music Tribe Global Brands Ltd. 2023 無断転用禁止。

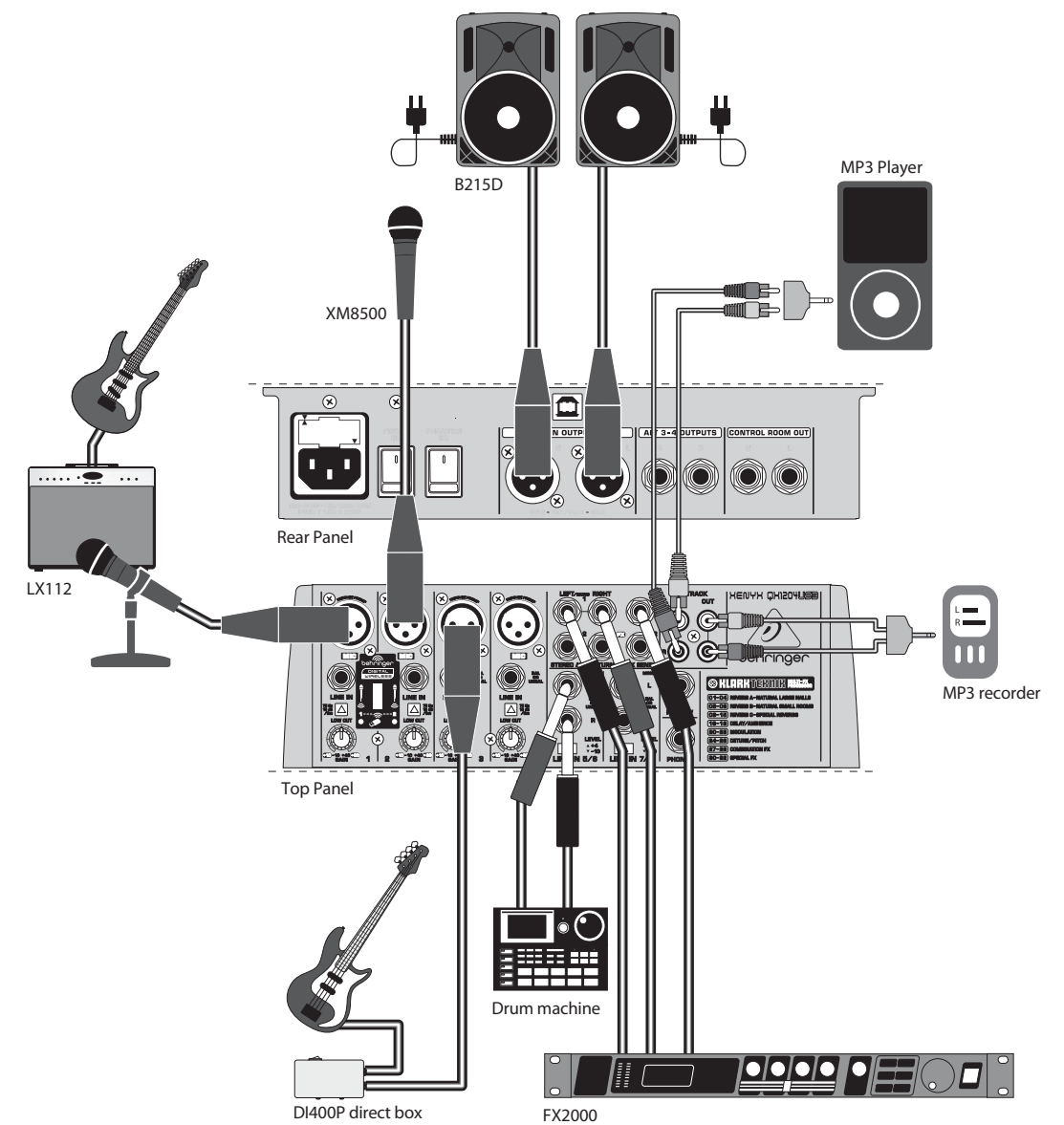
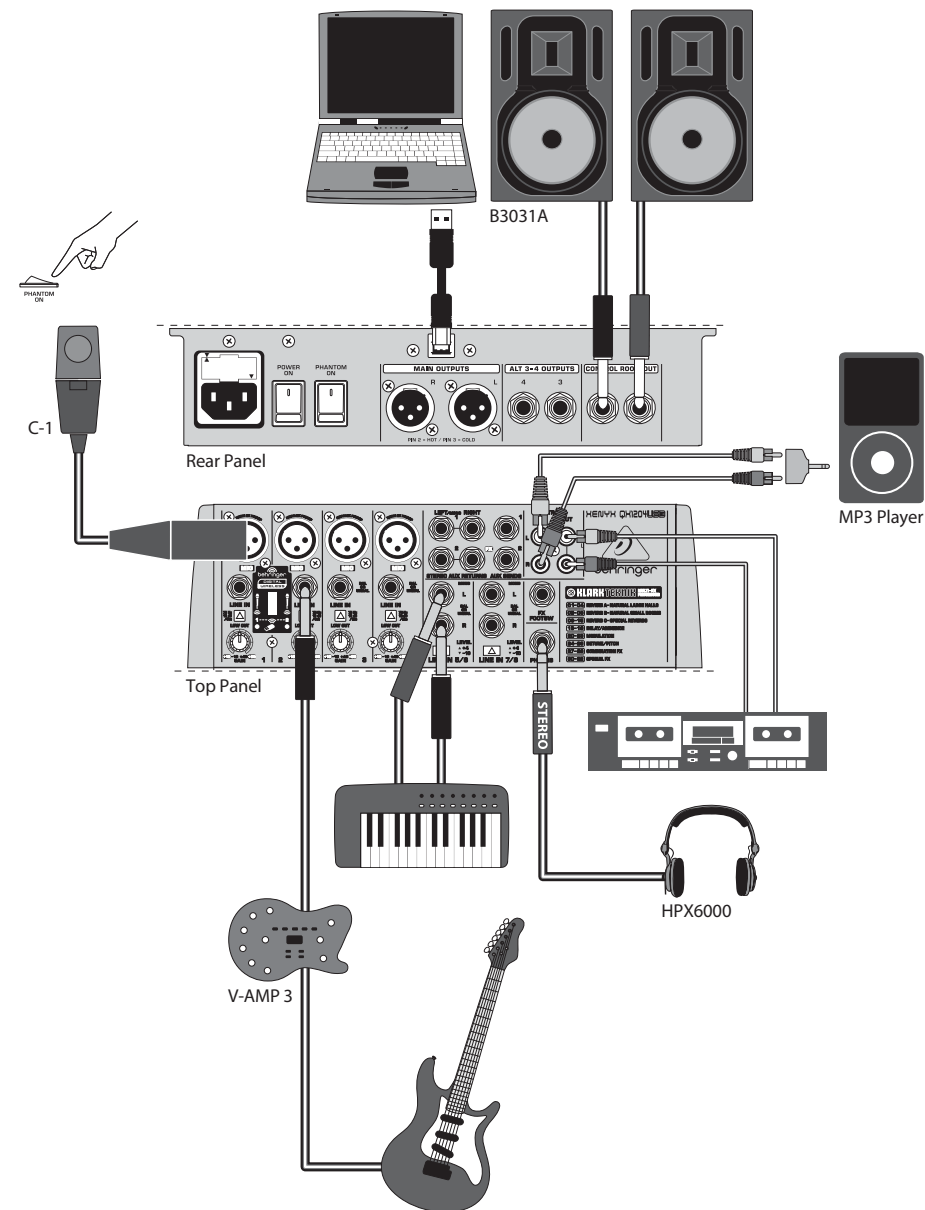
限定保証

適用される保証条件と Music Tribe の限定保証に関する概要については、オンライン上 community.musictribe.com/pages/support#warranty にて詳細をご確認ください。

XENYX QX1204USB/Q1204USB フックアップ

ステップ 1: フックアップ

プロジェクト スタジオ

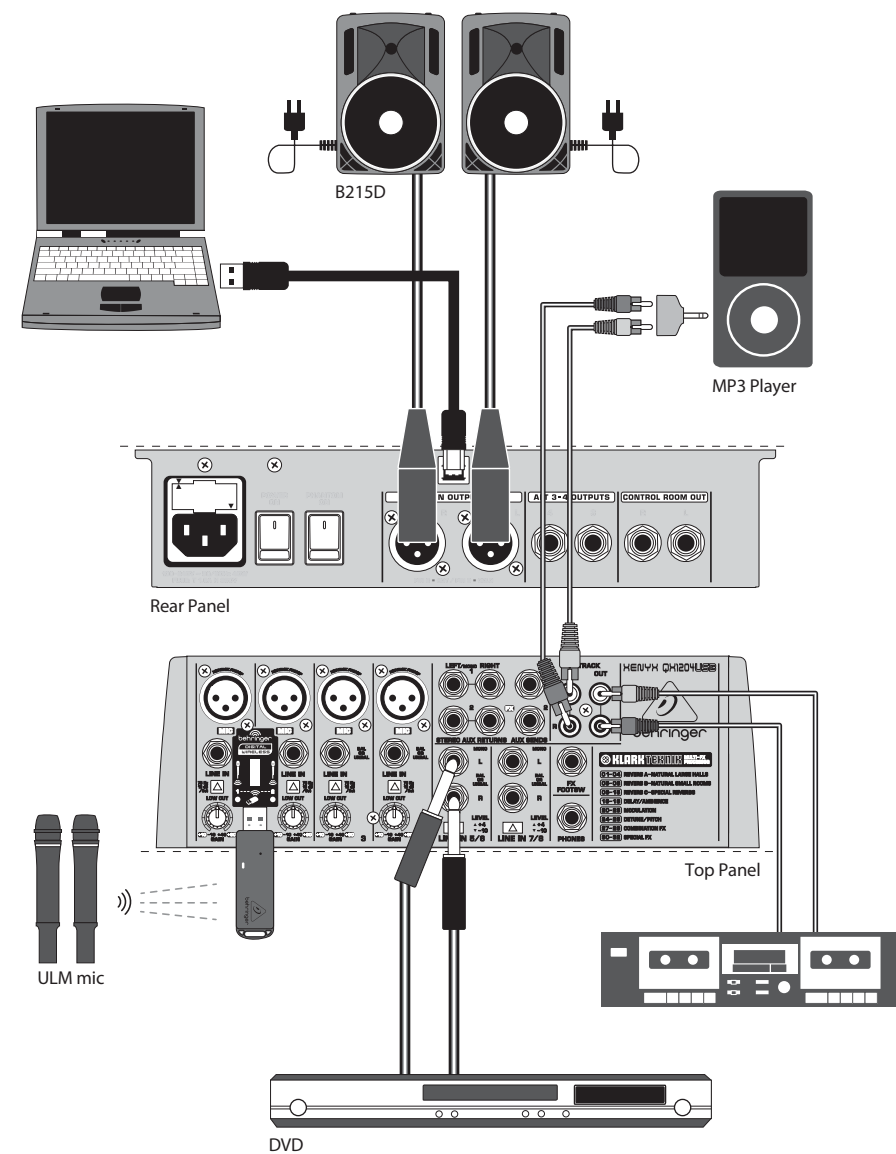
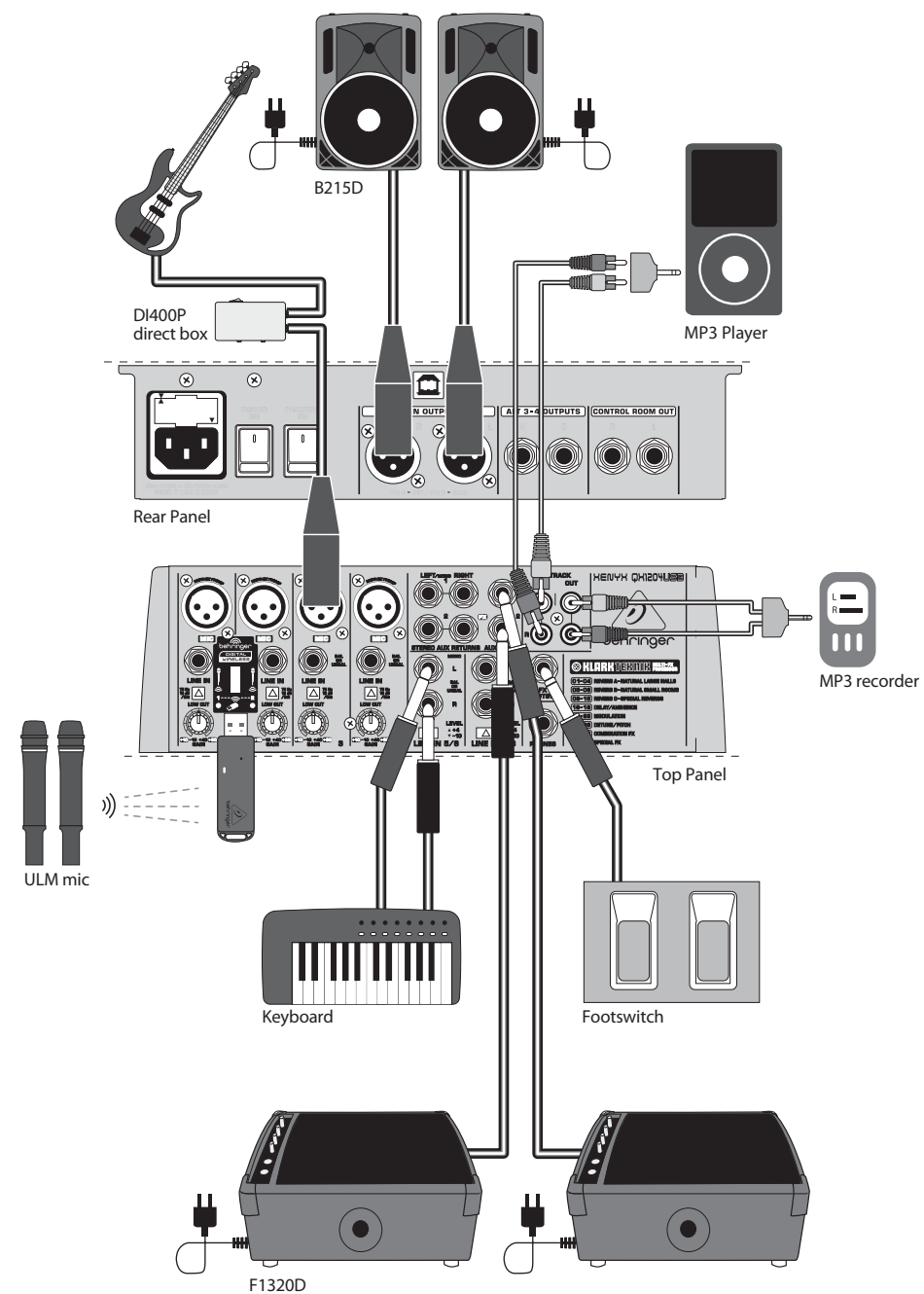
バンドまたは小規模イベント、
外部エフェクト使用

XENYX QX1204USB/Q1204USB フックアップ

ステップ 1: フックアップ

バンドまたは小規模イベント、
ステージモニター使用

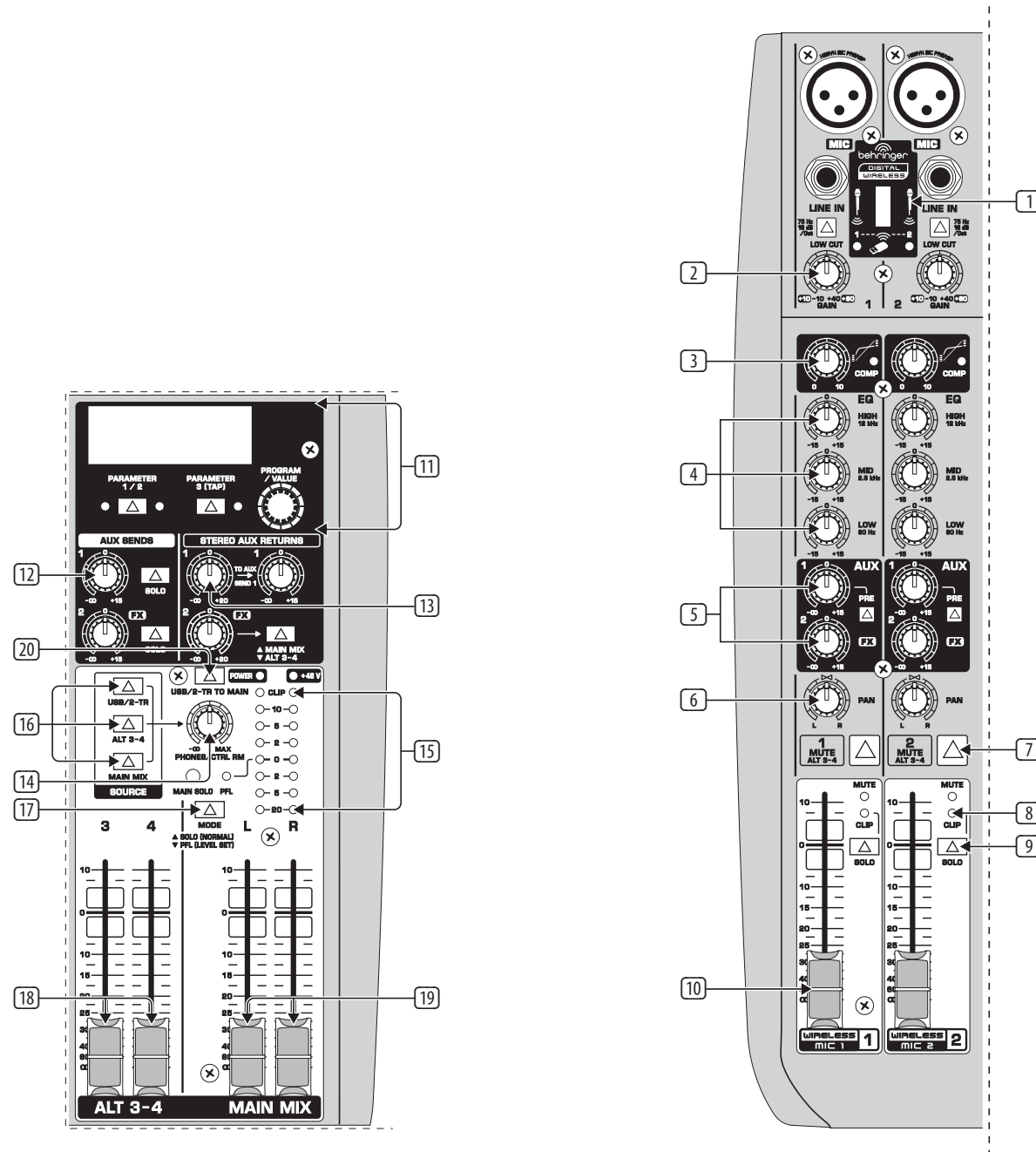
ビジネス / マルチメディアの
プレゼンテーション



XENYX QX1204USB/Q1204USB コントロール

JP

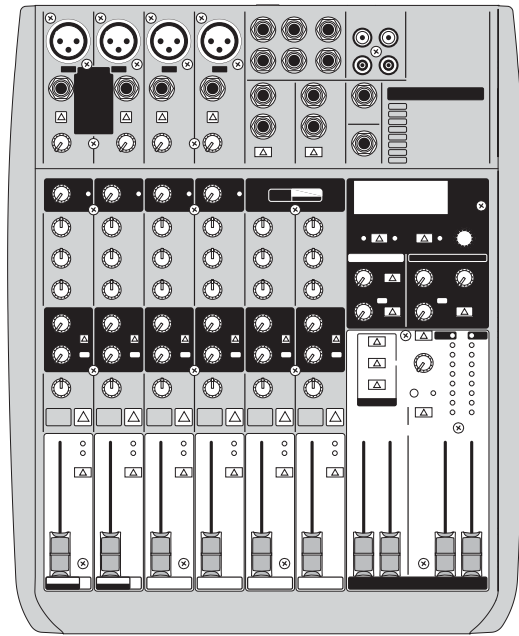
ステップ 2: コントロール



- 1 **USB** ワイヤレスインプットは Behringer ULM ワイヤレス マイク用 USB 受信機を装着します。
- 2 **GAIN** ノブは MIC または LINE 入力感度を調整します。
- 3 **COMP** ノブはチャンネルに搭載されたコンプレッサーを調整します。
- 4 **EQ** ノブはチャンネルの HIGH, MID および LOW の周波数を調整します。
- 5 **AUX** ノブは AUX SEND 端子にチャンネル信号をどの位送るかを調整します。AUX 1 のプリフェーダー信号を送るときは PRE ボタンを押してください (QX1204USB)。AUX 1 は常にプリフェーダー信号を送ります (Q1204USB)。
- 6 **PAN/BAL** ノブはチャンネルのステレオ定位を調整します。
- 7 **MUTE** ボタンは MAIN MIX からチャンネルを MUTE し ALT3-4 バスへ信号を送ります。
- 8 **CLIP LED** ライトは入力信号がオーバーロードすると点灯します。
- 9 **SOLO** (QX1204USB) ボタンを押すと、ゲイン設定用にメイン VU メーターへチャンネル信号を送ります。
- 10 **CHANNEL FADER** はチャンネルのボリュームを調整します。
- 11 **MULTI-FX PROCESSOR** (QX1204USB) は、FX ノブを上げることにより選択したサウンドエフェクトをかけることができます。詳細については、マルチ FX プロセッサセクションを参照してください。
- 12 **AUX SENDS** はエフェクトプロセッサやモニタースピーカーに送られる AUX SEND 端子の信号のレベルを調整します。
- 13 **AUX RETURNS** は外部エフェクトプロセッサからの信号のレベルを調節します。
- 14 **PHONES/CTRL RM** ノブはヘッドホンまたはモニタースピーカーの音量を調節します。
- 15 **VU METER** は MAIN OUTPUT の信号レベルを表示します。
- 16 **SOURCE** ボタンは PHONES および CONTROL ROOM 端子に MAIN MIX、USB/2-TR、SUB へをルーティングします。
- 17 **MODE** (QX1204USB) ボタンは各チャンネルを SOLO (ボタン上がった状態) またはプリフェーダー (ボタン下がった状態) として動作するかどうかを決定します。PFL (プリフェーダーリッスン) はゲインセットに最適です。
- 18 **ALT 3-4** フェーダーで ALT 3-4 の出力を調整します。
- 19 **MAIN MIX** フェーダーはミキサーの全体の出力を調節します。
- 20 **USB/2-TR TO MAIN** ボタンは 2-TRACK と USB 信号を MAIN MIX ヘルレーティングします。

XENYX QX1204USB/Q1204USB はじめに

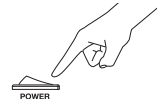
ステップ 3: はじめに



1 全ての機器の電源をオフにして下さい。適切な電源、オーディオ、USB ケーブルをミキサーに接続します。

2 上記のようにすべてのコントロールを設定します。(EQ、PAN/BAL はセンターへ、その他全てはダウンもしくはオフ)。

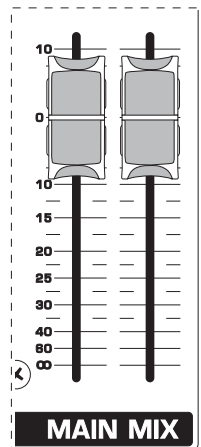
3 本機の電源を入れます。



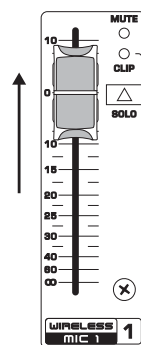
4 各チャンネルの GAIN をセットしてください。詳細についてはゲイン設定セクションを参照してください。

5 MAIN MIX フェーダーと PHONES/CTRL RM ノブのすべてを下げ、PA システムやパワードモニターをオンにします。

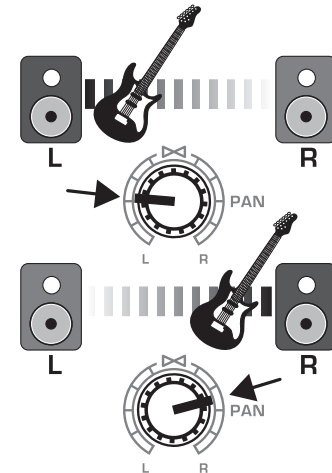
6 ゆっくりと MAIN MIX フェーダーまたは PHONES/CTRL RM ノブを適切なレベルに上げます。



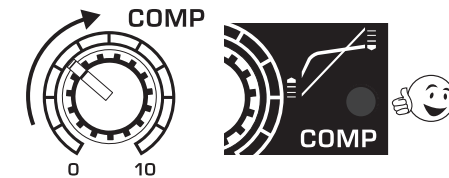
7 各 CHANNEL フェーダーを上げ、マイクまたはその他機材に適したレベルに調節してください。



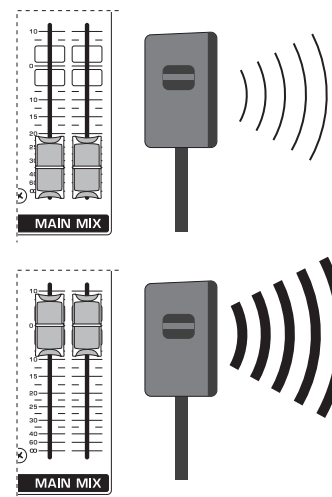
8 チャンネルの PAN または BAL つまみを回すことで、ステレオ位相間での左右の位置を調整します。



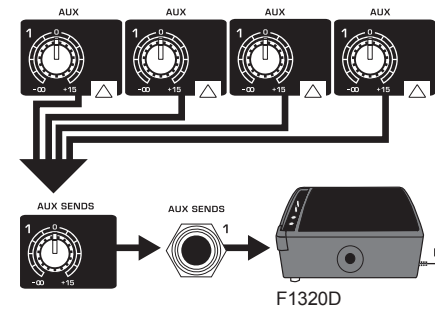
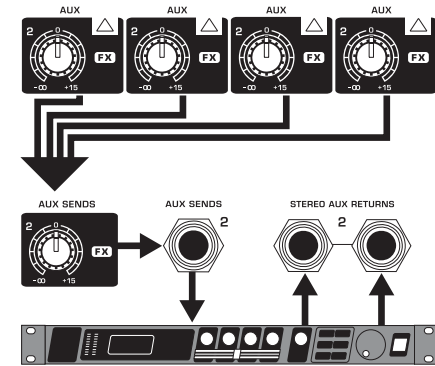
9 入力にコンプレッサー効果を得るには、隣接した LED が点灯するまで COMP ノブで調節してください。これはダイナミクスを軽減し、チャンネルのラウドネスを向上させます。



10 ライブ用途では、MAIN MIX フェーダーを上げることで、ミキサーから接続されたパワーアンプやパワードスピーカーの出力全体を調整します。VU メーター上の赤い CLIP LED が点灯する場合、MAIN MIX フェーダーを下げてください。



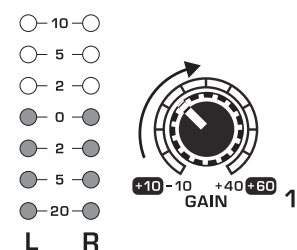
11 AUX ノブおよびマスター AUX SEND ノブを使い、AUX SEND ジャックに接続されたエフェクトプロセッサまたはステージモニターへチャンネル信号を送ってください。外部エフェクトに使用する場合は、プロセッサから AUX RETURN ジャックへ信号を戻してください。



XENYX QX1204USB/Q1204USB ゲイン設定

QX1204USB のチャンネルゲイン設定:

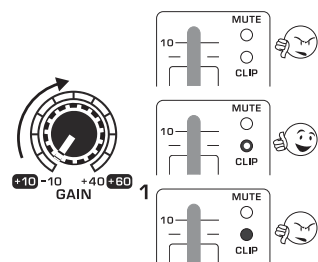
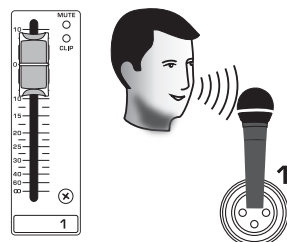
- 1 チャンネル 1 の SOLO ボタンを押します。METER が PFL (プリフェーダーリッスン) モードで作動ように VU METER に隣接する MODE ボタンを押してください。
- 2 歌ったり演奏したりしながら、チャンネル 1 に接続したマイクや楽器を適正レベルに調整します。
- 3 歌ったり演奏したりしながら、チャンネル 1 の GAIN コントロールを調整します。VU メーターは信号レベルを示します。最大ピークが VU メーターの 0 に達するように GAIN コントロールを調整します。調整終了後、チャンネル 1 の SOLO を再び押します。



- 4 使用する任意のチャンネルを 1 から 3 の手順を繰り返し設定します。チャンネル 5/6、7/8 の場合手順は、+4/-10 out ボタンの設定から始まります。VU メーターに表示される信号が低すぎる場合は、ゲインをブーストするためにこのボタンを押してください。

Q1204USB のチャンネルゲイン設定:

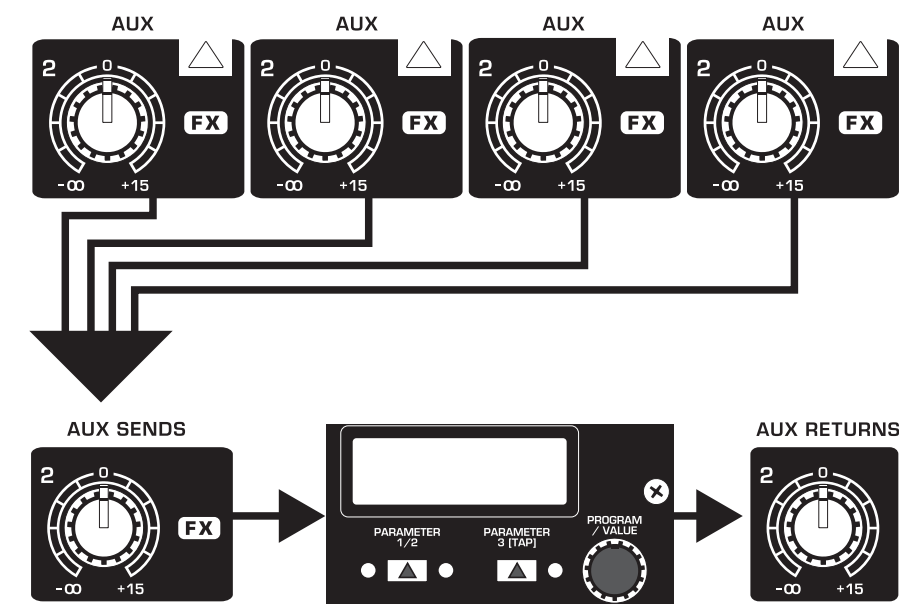
- 1 チャンネル 1 のフェーダーを 0 の位置に合せます。歌ったり演奏したりしながら、チャンネル 1 に接続したマイクや楽器を適正レベルに調整します。
- 2 チャンネル 1 の CLIP LED が点滅する (点灯のままではなく) まで、歌ったり演奏したりしながら、チャンネル 1 の GAIN コントロールを調整します。



- 3 他のチャンネルも手順 1、2 を繰り返します。ステレオチャンネル 5/6 と 7/8 の場合、+4/-10 out ボタンの設定から始まります。VU メーターに表示される信号が低すぎる場合は、ゲインをブーストするためにこのボタンを押してください。

XENYX QX1204USB マルチエフェクトプロセッサ

ステップ 4: マルチエフェクトプロセッサ



ミキサーには内蔵のプロセッサが搭載されています。チャンネルにエフェクトを追加するには、次の手順に従ってください。

- 1 任意のチャンネルにエフェクトを追加する場合、チャンネル FX ノブを半分程回します。
- 2 FX AUX SEND と FX の AUX RETURN ノブを 0 まで回します。後でそれらは調整することができます。
- 3 PROGRAM ノブを回しエフェクトをスクロールさせます。プリセット番号が点滅します。PROGRAM ノブを押してエフェクトを選択します。
- 4 パラメーター調整 1 および 2:
 - エフェクトを選択した後にプリセット (ステップ 3) 編集モードに入るには PARAM1/2 ボタンを押してください。PARAM1/2 ボタンの左側の LED は、パラメータ 1 がアクティブであることを示すため点灯します。

PARAMETER
1 / 2



- PROGRAM ノブを回しパラメータを調整します。
- 設定から 4 秒後、自動的に編集モードが終了します。また、手動で編集モードを終了したい場合は PROGRAM ノブを押します。

- パラメータ 2 を編集する場合、PARAM 1/2 ボタンを使用し手順を繰り返します。

PARAMETER
1 / 2



- 5 パラメーター調整 3:
 - プリセットを選択した後、編集モード入るには PARAM 3/TAP ボタンを押してください。LED は選択されたパラメーターによりパラメーターの A/B 値ステータスを示すか、または現在の BPM を示し点滅します。
 - A/B 値のステータスを変更するには、PARAM3/TAP ボタンを押します。もしくは新規に BPM を設定する場合はリズムに合せボタンを数回タップしてください。
 - 設定から 4 秒後、自動的に編集モードを終了します。また、手動で編集モードを終了したい場合は PROGRAM ノブを押します。

- 6 エフェクトが適切なレベルで機能するように各チャンネルの FX ノブを調整してください。ディスプレイのメータに OL (オーバーロード) のセグメントが点灯した場合は、FX AUX SEND ノブ/フェーダーを下げます。

- 7 FX FOOTSW ジャックはシングルフットスイッチ使用の場合 FX バイパス用に、デュアルフットスイッチではバイパスと PARAM3/TAP 調整 (A/B セレクトやテンポをタップ) に対応します。

XENYX QX1204USB プリセットチャート

JP

#	プリセット名	パラメーター 1	レンジ	パラメーター 2	レンジ	パラメーター 3/TAP	レンジ (LED 表示)
01 – 04 リバーブ A- ナチュラルラージホール							
01	教会	崩壊時間	1.00 から 10.00	部屋の形	1 から 50	ダンピング	ダーク (オフ) / ブライツ (オン)
02	コンサートホール 1	崩壊時間	0.50 から 5.00	コーラス	1 から 30	ダンピング	ダーク (オフ) / ブライツ (オン)
03	コンサートホール 2	崩壊時間	1.00 から 5.00	初期反射 レベル	-12 から +12	ダンピング	ダーク (オフ) / ブライツ (オン)
04	シアター	崩壊時間	0.40 から 3.00	深さ	0 から 9	ダンピング	ダーク (オフ) / ブライツ (オン)
05 – 08 リバーブ B- ナチュラルスモールルーム							
05	部屋 1	崩壊時間	0.50 から 5.00	密度	0 から 100	ダンピング	ダーク (オフ) / ブライツ (オン)
06	号室 2	崩壊時間	0.30 から 2.50	事前遅延	0 から 50	ダンピング	ダーク (オフ) / ブライツ (オン)
07	ルーム 3	崩壊時間	0.20 から 10.00	事前遅延	0 から 200	位置	フロント (オフ) / リア (オン)
08	チャンバー	崩壊時間	0.10 から 3.00	部屋の大きさ	1 から 30	ダンピング	ダーク (オフ) / ブライツ (オン)
09 – 15 リバーブ C- スペシャルリバーブ							
09	ビンテージ デジタルリバーブ	崩壊時間	0.40 から 4.50	高周波 ダンピング	X 0.25, 0.33, 0.50, 最大	アウトセレクト	リア (オフ) / フロント (オン)
10	プレートリバーブ 1	崩壊時間	0.50 から 3.00	事前遅延	0 から 40	ダンピング	ダーク (オフ) / ブライツ (オン)
11	プレートリバーブ 2	崩壊時間	0.30 から 4.00	事前遅延	0 から 40	ダンピング	ダーク (オフ) / ブライツ (オン)
12	スプリングリバーブ	崩壊時間	1.00 から 4.00	事前遅延	0 から 150	タイプ	ヴィンテージ (オフ) / モダン (オン)
13	ゲートリバーブ 1	崩壊時間	1 から 12	事前遅延	0 から 400	タイプ	ALIVE (オフ) / GATED (オン)
14	ゲートリバーブ 2	崩壊時間	1 から 20	事前遅延	0 から 30	ダンピング	ダーク (オフ) / ブライツ (オン)
15	リバーブリバーブ	崩壊時間	1 から 20	事前遅延	0 から 30	ダンピング	ダーク (オフ) / ブライツ (オン)
16 – 19 遅延/環境							
16	遅れ	フィードバック	0 から 100	モード	モノ、ピンポン、展開する	ディレイテンポ	72 から 500 (点滅 @ テンポ)
17	エコー	フィードバック	0 から 100	ダンピング	1 から 50	エコーテンポ	72 から 500 (点滅 @ テンポ)
18	雰囲気	部屋の大きさ	1 から 30	テールゲイン	0 から 100	ダンピング	ダーク (オフ) / ブライツ (オン)
19	初期の反射	部屋の大きさ	1 から 30	拡散	1 から 20	ダンピング	ダーク (オフ) / ブライツ (オン)

#	プリセット名	パラメーター 1	レンジ	パラメーター 2	レンジ	パラメーター 3/TAP	レンジ (LED 表示)
20 – 23 変調							
20	コーラス	深さ	-20 から +20	LFO スピード	0.05 から 5.00	LFO 波形	TRIANGLE (オフ) / SINE (オン)
21	フランジャー	深さ	-20 から +20	共振	-100 から +100	Mod Tempo	5 から 400 (点滅 @ テンポ)
22	PHASER	深さ	-20 から +20	共振	1 から 50	Mod Tempo	5 から 400 (点滅 @ テンポ)
23	オートパン / トレモロ	深さ	-100 から +100	LFO 波形	トライアングル、ランプ、四角	Mod Tempo	5 から 400 (点滅 @ テンポ)
24 – 26 DETUNE / PITCH							
24	DETUNE	デチューン	-99 から +99	事前遅延	0 から 300	ダンピング	ダーク (オフ) / ブライツ (オン)
25	ピッチシフター 1	シフトに注意してください	-12 から +12	事前遅延	0 から 300	デチューン	0 (オフ) / 20 (オン)
26	ピッチシフター 2 (デュアル)	シフト A に注意してください	-12 から +12	シフト B に注意してください	-12 から +12	ステレオスプレッド	ナロー (オフ) / ワイド (オン)
27 – 29 COMBI-FX							
27	遅延 + コーラス	遅延 <> コーラス バランス	-50 から +50	コーラス 深さ	-20 から +20	ディレイテンポ	75 から 500 (点滅 @ テンポ)
28	遅延 + リバーブ	遅延 <> リバーブ バランス	-50 から +50	リバーブディレイ	1.00 から 5.00	ディレイテンポ	114 から 500 (点滅 @ テンポ)
29	コーラス + リバーブ	コーラス <> リバーブ バランス	-50 から +50	リバーブディレイ	1.00 から 5.00	コーラス 深さ	ソフト (オフ) / ディープ (オン)
30 – 32 SPECIAL FX							
30	LFO ローパスフィルター	深さ	-20 から +20	共振	1 から 30	LFO テンポ	5 から 400 (点滅 @ テンポ)
31	TALKBOX	母音 1	A, E, I, O, U	母音 2	A, E, I, O, U	LFO テンポ	5 から 400 (点滅 @ テンポ)
32	クリッパーの歪み	ねじれ	1 から 100	ローカットフィルター	50.0 から 500.0	ダンピング	ダーク (オフ) / ブライツ (オン)

JP 技術仕様

QX1204USB		Q1204USB
モノラル入力		
マイク入力 (XENYX マイクプリアンプ)	4	
タイプ	XLR コネクター、バランス型ディスクリート 入力回路	
マイク EIN (20 Hz〜20 kHz)		
@ 0 Ω ソース抵抗	-134 dB / -136 dB A 加重	-132 dB / -134 dB A 加重
@ 50 Ω ソース抵抗	-132 dB / -135 dB A 加重	-131 dB / -132 dB A 加重
@ 150 Ω ソース抵抗	-131 dB / -133 dB A 加重	-128 dB / -131 dB A 加重
周波数応答 (-1 dB)	<10 Hz-150 kHz (-1 dB)	
周波数応答 (-3 dB)	<10 Hz-200 kHz (-3 dB)	
ゲイン範囲	+10 dB〜 + 60 dB	
最大 入力レベル	+12 dBu @ + 10 dB ゲイン	
インピーダンス	2 kΩ バランス	
信号対雑音比	108 dB / 110 dB A 加重 (0 dBu In @ +22 dB ゲイ ン)	
歪み (THD + N)	0.005% / 0.004% A 加重	
ファンタム電源	切り替え可能、+ 48 V	
ライン入力		
タイプ	¼" TRS コネクタ、バランス	
インピーダンス	20 kΩ 平衡、10 kΩ 不平衡	
ゲイン範囲	-10 dB 〜 + 40 dB	
最大 入力レベル	30 dBu	
周波数応答 (マイク入力 → メインアウト)		
<10 Hz - 160 kHz	±3 dB	
ステレオ入力		
タイプ	2 x ¼" TRS コネクタ、バランス型	
インピーダンス	20 kΩ 平衡、10 kΩ 不平衡	
ゲイン範囲	-20 dB〜 + 20 dB	
最大 入力レベル	+22 dBu	
2トラックイン		
タイプ	RCA コネクタ	
インピーダンス	10 kΩ	
最大 入力レベル	+22 dBu	
イコライザー3バンド		
低	80 Hz / ±15 dB	
ミッド	2.5 kHz / ±15 dB	
高い	12 kHz / ±15 dB	
AUX 送信		
タイプ	2 x ¼" TRS コネクタ、バランス型	
インピーダンス	120 Ω	
最大 出力レベル	+22 dBu	
AUX リターン		
タイプ	2 x ¼" TRS コネクタ、バランス型	
インピーダンス	20 kΩ 平衡、10 kΩ 不平衡	
最大 入力レベル	+22 dBu	

QX1204USB		Q1204USB
主な出力		
タイプ	XLR コネクター、バランス	
インピーダンス	240 Ω 平衡、120 Ω 不平衡	
最大 出力レベル	+28 dBu	
制御室の出力		
タイプ	¼" TRS コネクタ、バランス	
インピーダンス	120 Ω	
最大 出力レベル	+22 dBu	
電話出力		
タイプ	¼" TRS コネクタ、不平衡	
インピーダンス	25 Ω	
最大 出力レベル	+21 dBu /150 Ω (+ 25 dBm)	
2トラックアウト		
タイプ	RCA コネクタ	
インピーダンス	1 kΩ	
最大 出力レベル	+22 dBu	
DSP		
タイプ	Klark Teknik	—
コンバータ	24 ビットシグマデ ルタ	—
	64/128 回のオーバー サンプリング	—
サンプリングレ ート	40 kHz	—
ワイヤレス入力		
USB ドングル	2 つの独立した Behringer ULM マイクからの信 号を受け入れます	
メインミックスシステムデータ (ノイズ)		
メインミッ クス@∞、チャン ネルフェーダー@∞	-105 dB / -108 dB A 加重	
メインミックス@ 0 dB、チャンネルフ ェーダー@∞	-95 dB / -97 dB A 加重	
メインミックス@ 0 dB、チャンネルフ ェーダー@ 0 dB	-83 dB / -85 dB A 加重	
電源		
主電源電圧	100〜240 V〜、50/60 Hz	
消費電力	40 W	
ヒューズ (100-240 V〜、50/60 Hz)	T 1.6 AH 250 V	
メインコネクタ	標準 IEC レセプタクル	
USB		
コネクタ	タイプ B	
オーディオ	ステレオイン/アウト	
コンバータ	16 ビット	
サンプルレート	48 kHz	
物理的/重量		
寸法 (W x D x H)	10.4 x 13 x 3.5" 265 x 330 x 90 mm	10.4 x 13 x 3.5" 265 x 330 x 90 mm
重量	6.3 lbs / 2.9 kg	6.2 lbs / 2.8 kg

その他の重要な情報

JP

その他の重要な情報

1. ヒューズの格納部 / 電圧の選択:

ユニットをパワーソケットに接続する前に、各モデルに対応した正しい主電源を使用していることを確認してください。ユニットによっては、230 V と 120 V の 2 つの違うポジションを切り替えて使う、ヒューズの格納部を備えているものがあります。正しくない値のヒューズは、絶対に適切な値のヒューズに交換されている必要があります。

2. 故障: Music Tribe ディーラーがお客様のお近くにはないときは、musictribe.com の “Support” 内に列記されている、お客様の国の Music Tribe ディストリビューターにコンタクトすることができます。お 客様の国がリストにない場合は、同じ musictribe.com の “Support” 内にある “Online Support” でお客様の問題が処理できないか、チェックしてみてください。あるいは、商品を返送する前に、musictribe.com で、オンラインの保証請求を要請してください。

3. 電源接続: 電源ソケットに電源コードを接続する前に、本製品に適切な電圧を使用していることをご確認ください。不具合が発生したヒューズは必ず電圧および電流、種類が同じヒューズに交換する必要があります。

We Hear You